



てんかんセンター巡り 第32回

徳島大学病院てんかんセンター

施設概要

住 所	〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町2丁目50-1
電 話	088-633-9106
受 付	平日9時～17時
ホームページ	http://www.tokushima-tenkan.com

てんかん専門外来 小児科 火曜日～金曜日、脳神経外科 木曜日午後、
精神科神経科 火曜日

日本てんかん
学会専門医 4名

施設の特徴

徳島大学病院では2016年12月にてんかんセンターを開設しました。てんかん診療に関わる各診療科、検査部、看護部、リハビリテーション部、患者支援センターが協力し、チームで診療に取り組んでいます。当センターは全国てんかんセンター協議会(JEPICA)に属しており、全国のてんかんセンターとの意見交換を行っています。特に広島大学病院てんかんセンターと密に連携することによって、センター全体のレベル向上に努めています。

てんかん診断・病態把握のために、ビデオ脳波モニタリング、神経心理学的検査、画像検査(MRI、CT、PET、SPECT)、発作時SPECT、ワダテストを行っています。薬剤で発作抑制が困難な患者さんでは合同のカンファレンスで検討し、外科的治療も行っています。当院ではてんかん焦点切除、選択的扁桃体海馬切除術、慢性頭蓋内電極留置術、脳梁離断術、迷走神経刺激療法等を行っています。焦点切除術の術前後の精神症状に対する対応や、心因性非てんかん発作に対して、精神科・神経科医師と協力し対応しています。



JEPICA
Japan Epilepsy Center Association
全国てんかんセンター協議会



院内の様子

また、当院には脳卒中センターがあり、脳卒中後のてんかんや、原因不明の意識障害、非けいれん性てんかん重積が疑われる場合にも、ビデオ脳波モニタリングを積極的に用いて診断および治療を行っています。

小児期発症のてんかんについては、遺伝的素因や先天性疾患に伴って出現することも多いことから、画像や脳波検査に加えて基礎疾患の精査にも力を入れています。

年に1回てんかん市民公開講座を行っており、2017年から脳波セミナー(年1回)も開始しました。啓発活動や徳島県全体のてんかん医療の質向上のために、教育活動にも力を入れています。

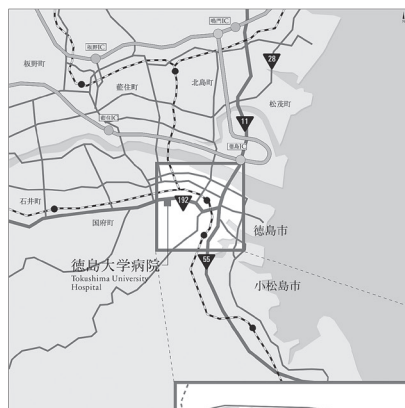
今後の目指す当施設の姿・受診される皆さんへ

地域に密着したてんかんセンターとして、てんかん患者さんに対する適切な診断、安全な高度治療の提供以外にも、就学、就職、結婚や妊娠、運転などさまざまな悩みに対応できるように取り組んでいます。てんかん診療の中核を担う施設として、患者

さんやご家族が安心して生活できるような環境づくりを進めます。

てんかんセンターは敷居が高そうだと思いませんか? 長年発作が止まらない場合でも、薬物調整や手術で発作が消失あるいは軽減する方もおられます。また、ビデオ脳波モニタリングを受けることによって、治療方針が大きく変わる場合もあります。小児から成人、高齢者てんかんに対応しています。相談してみたい方は、気楽にいらしてください。

(てんかんセンター・脳神経外科 多田^{よして}恵曜)



交通アクセス | Access |

- 徳島阿波おどり空港からタクシーで30分・バスで45分
- JR徳島駅からタクシーバスで15分
- JR蔵本駅から徒歩5分
- バスは「蔵本中央病院大学病院前」下車

